

市民の第九 2026

12月12日(土)

14:30 開演 (13:45 開場)

神戸文化ホール大ホール

神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車すぐ
JR「神戸」駅、阪急・阪神・山陽電車「高速神戸」駅
下車徒歩約10分

ベートーヴェン

交響曲第9番 ニ短調op125 「合唱付き」

指揮者：栗辻 聡

ソプラノ：老田 裕子

アルト：ナム ユカ

テノール：加護 翔大

バス：伊藤 友祐

管弦楽：市民の第九オーケストラ

コンサートマスター：マウロ イウラート

合唱：市民の第九合唱団

合唱指導：伊藤 正



栗辻 聡
(指揮)



マウロ イウラート
(コンサートマスター)



伊藤 正
(合唱指導)



老田 裕子
(ソプラノ)



ナム ユカ
(アルト)



加護 翔大
(テノール)



伊藤 友祐
(バス)

前売3,000円(税込) 当日3,500円(税込) ※当日券は12時から販売

8/8(土) オンライン先行販売開始 10/14(水) 一般販売開始

※小学生の方は入場料無料
未就学児の入場はご遠慮ください

チケット販売所(問い合わせ先) 受付時間 9:00~17:00

神戸文化ホールPG 078-351-3349 (10:00~17:00 定休日月曜)	東灘区文化センター 078-822-8333
灘区文化センター 078-841-1711	中央区文化センター 078-381-7899
兵庫区文化センター 078-576-0981	北区文化センター 078-593-1150
北神区文化センター 078-987-3400	長田区文化センター 078-643-2431
ピフレホール 078-621-1120	須磨区文化センター 078-735-7641
北須磨文化センター 078-791-0840	垂水区文化センター 078-708-8901
西区文化センター 078-991-8321	

8/8(土)
オンラインにて
先行販売開始



Ludwig Van
Beethoven

主催:(公財)神戸市民文化振興財団
文化センター事業課 078-381-5330
協賛:ジィ・アンド・ジィ株式会社
後援:神戸市・神戸市教育委員会

公益財団法人
神戸市民文化振興財団
KOBE CULTURAL FOUNDATION

市民の第九

P R O F I L E

指揮 粟辻 聡

SO AWATSUJI

CONDUCTOR

2015年、第6回ロブロ・フォン・マタッチ国際指揮者コンクール第2位。京都市立芸術大学、グラーツ芸術大学大学院、チューリッヒ芸術大学大学院をそれぞれ首席で卒業。これまでに、ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団、ムジークコレギウム・ヴィンタートゥール、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、山形交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、オーケストラ・ジャパン等を指揮。オペラの分野では、「ラ・ボエーム」、「アドリアーナ・ルクヴルール」、「夕鶴」、「ドン・ジョヴァンニ」、「魔笛」、「コジ・ファン・トゥッテ」、「月の世界」等を指揮し好評を博す。奈良フィルハーモニー管弦楽団正指揮者、奈良フィルハーモニー混声合唱団指揮者、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻非常勤講師。大阪音楽大学講師。

ソプラノ 老田 裕子

YUKO OITA

SOPRANO

透明感のある声を活かしオペラでは「ドン・ジョヴァンニ」「魔笛」「フィガロの結婚」「椿姫」「清教徒」等で主要な役を好演する一方、宗教曲のソリストとして多数活躍している。第73回日本音楽コンクール歌曲部門入選、第9回松方ホール音楽賞大賞、平成19年度神戸市文化奨励賞、平成22年度兵庫県芸術文化奨励賞、マーラー作曲「子どもの不思議な角笛」1899年版全曲演奏に対し平成24年度文化庁芸術祭音楽部門新人賞を受賞。現在関西二期会、兵庫県音楽活動推進会議各会員。同志社女子大学、武庫川女子大学、大阪音楽大学、神戸女学院大学非常勤講師。

アルト ナム ユカ

NAM YOOKA

ALTO

在日韓国人三世として神戸に生まれる。兵庫県立神戸高等学校、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。在学中、オペレッタ『こもり』オルロフスキー役でデビュー。以来、数々のオペラに出演するほか、近年は演出にも力を注ぐ。『第九』や宗教曲ではアルトソリストとして活躍。長身を活かしたズボン役、広い音域、豊かな声量に定評がある。2002年度ソウル市ミスコリア選抜大会入賞。第14回KOBE国際音楽コンクール第1位。故・牧野正人氏に師事。四児の母としての経験を活かし、マザーズティーチャーとして子育て支援にも取り組んでいる。

テノール 加護 翔大

SHOTA KAGO

TENOR

大阪音楽大学首席卒業。同大学専攻科修了。同大学院声楽研究室歌曲系修了。大学卒業時に最優秀賞を受賞。第58回関西新人演奏会に出演。第9回あおによし音楽コンクール〈プロフェッショナルステージ〉第3位。三河市民オペラ『アンドレア・シェニエ』修道院長でデビュー。その他にも、『魔笛』僧侶II、武士I、『ドン・ジョヴァンニ』ドン・オッターヴィオ、『こもり』アイゼンシュタイン、『ランスへの旅』ドン・ルイジーノ、ゼッフィリーノ、『フィガロの結婚』バスilio、クルツィオで出演。その他、ベートーヴェン『第九』、『ミサ・ソレムニス』、マーラー『大地の歌』、オルフ『カルミナ・ブラーナ』にテノールソリストとして出演。

バス 伊藤 友祐

YUSUKE ITO

BASS

兵庫県神戸市出身。大阪音楽大学卒業。イタリアへ渡り研鑽を積む。第25回ジャンルーカ・カンポキアーロ国際音楽コンクールにおいて第1位。第24回リッカルド・ザンドナイ国際コンクールファイナリスト。他にも数多くの国際コンクールで優勝および入賞を果たす。2016年、イタリア・エトナオペラフェスティバル「愛の妙薬」ベルコレ役で欧州デビュー。続けて翌年、『椿姫』ジェルモン役。トリエステヴェルディ歌劇場「ジャンニ・スキッキ」マルコ役。2018年、イスラエル・エルサレムオペラから招聘され『椿姫』ジェルモン役で出演。(特非)関西芸術振興会・関西歌劇団理事。

オーケストラ 市民の第九オーケストラ

SHIMINNO DAIKU

ORCHESTRA

各方面で活躍中のプロフェッショナルな演奏家たちが神戸のために、と集まって結成された珠玉のオーケストラ。加えて公募で集まったアマチュア演奏家が、財団主催ヴァイオリン講座「第九を演奏しよう」を受講し、プロの奏者たちとともにオーケストラリハーサルを経てコンサート本番に参加。

コンサートマスター マウロ イウラート

MAURO IURATO

CONCERT MASTER

ウィーン国立音楽大学に進みM.フリッシュェンシュラーガー教授に師事、同大学のプロジェクトで派遣准教授として来日。大阪フィルなど著名なオーケストラのゲストコンサートマスターとして出演。ハルモニアKOB(株)設立・同ミュージックスクール代表。多数の音楽コンクールより優秀指導者賞を受賞し、モーツァルト大学(SOAK)など海外のマスターコースでも定期的に教える。相愛大学、兵庫県立西宮高等学校音楽科講師。2022年から2024年度まで神戸市民文化振興財団より中央区文化センター音楽プロデューサーを任命される。神戸市文化奨励賞受賞、2023年6月イタリア共和国騎士(カヴァリエーレ)の称号を授与される。

合唱 市民の第九合唱団

SHIMINNO DAIKU

CHORUS

「神戸文化ホールで第九を!」という熱い想いのもと、合唱経験初心者から、第九経験者までが、市内の文化センターにて練習を重ね結成した混声合唱団。全7センターで講座を開設。基礎クラス全5回、復習クラス全8回、経験者コース全8回の練習を経て、10月より全合唱団が神戸文化ホールに一同に結集し、合同練習を経て、本番に挑む。

合唱指導 伊藤 正

TADASHI ITO

CHORUS CONDUCTOR

ミラノヴェルディ音楽院在学中よりブルーノ・カゾーニ氏(元スカラ座合唱指揮者)の下、ボメリッジョムジカーレ合唱団にソリストとして参加。帰国後、オペラに出演する他、大阪フィルハーモニー合唱団や、『市民の第九』合唱団をはじめ、主宰する混声合唱団「コーロムジカヴィーヴァ」にてバッハ、ヘンデル、モーツァルトなどの宗教曲を指導している。JR摂津本山駅北側「ムジカヴィーヴァ」でヴォイストレーニング、世界の名歌などの講座を開講。2017年、初のソロアルバムをリリース。関西二期会、神戸東ロータリークラブ会員。